

同意原則

はじめに

同意原則の意味 条約法条約 26条、34条

同意表明の手続 藤田 pp. 64-73.

憲法第73条 内閣の職務権限

外務省が日本を代表して交渉

法制局審査

交渉妥結、条約署名 10条

重要な条約は批准必要 14条

国会承認が必要な場合あり 憲法73条3号

国会承認条約かどうかの基準

フランス・アメリカ合衆国の例

条約と第三国 34条以下

例外はあるのか 「客観的制度」をめぐる議論 藤田 p. 89

注意 領域処分条約

条約の慣習法化

オランダ島事件 判例 13

南極 藤田 p. 225

実質的に第三国に影響を及ぼす条約

環境法 モントリオール議定書・バーゼル条約 資料

矛盾する条約の締結

現実に問題になった例

Short 事件(1990) 蘭米間の引渡問題

オランダ最高裁(法務官)

今後あり得る例 貿易と環境

GATT 1条・3条・11条 20条(b)

問題の深刻性 双方とも当該分野で世界的秩序を構築しようとする条約

なぜこういった問題が生じるのか 国内社会との比較

では、どうやって解決する？